

平成29年度

上川の研究活動

研修部長 名寄市立名寄南小学校

校長

三浦 礼子

1. はじめに

上川管内校長会は、旭川市を除く上川管内3市17町2村の公立小中学校に所属する98名の会員で組織されている。年1回の管内公立小・中学校長教育研究大会では、旭川市小学校長会並びに旭川中学校長会と共に三校長会の一つとして連携し実施している。本年度は上川管内校長会が主管として運営した。また各市町村及び地区の研修を推進しながら上川教育の維持向上に向け研鑽に努めている。



◇11月10日 経営研修会◇

2. 研究計画

(1) 研究の方針

- ① 学校経営及び教育活動の交流を図ることを通して、豊かな人間性を育てる教育課程の編成に努めるとともに、市町村及び地区ごとの研修を一層活性化し、その交流を図りながら、成果を管内的に積み上げ集約していく。
- ② 道小研究大会、全連小研究協議会及び道中研究大会、全日中研究協議会への積極的な参加を図り、その成果を管内教育の深化・充実に生かすように努める。

(2) 研究主題

- ① 基本主題（平成28年度策定 3か年継続研究）

「社会を生き抜く力を身に付け、未来を切り拓く児童生徒を育てる学校教育の創造」

- ② 研究主題及び小主題

【研究主題Ⅰ】「創意と活力に満ちた学校経営の推進」

- ・小主題1 「学校経営ビジョンの実現と活力ある学校経営」
- ・小主題2 「教育改革を進める学校づくりと評価を生かした学校経営」

【研究主題Ⅱ】「しなやかな知性と豊かな人間性を育む教育課程の創造」

- ・小主題1 「確かな学力の向上を目指す教育」
- ・小主題2 「豊かな心や新たな社会形成能力を育てる教育」
- ・小主題3 「健やかな体やたくましい心身を育てる教育」
- ・小主題4 「今日的な教育課題に対応する教育」

(3) 研究推進と事業計画

- ① 研修組織と運営に関すること（管内・地区組織及び運営と連絡調整）
- ② 道小大会、全連小研究協議会及び道中研究大会、全日中研究協議会に関すること
- ③ 会員の研修に関すること（上川管内公立小・中学校長教育研究大会の開催、各地区研究会の開催、今日的な課題に関する研修会の実施）
- ④ 研究資料の収集・提供に関すること
- ⑤ 研究のまとめ「啐啄」の編集と発行に関すること

3. 研究活動の概要

(1) 全連小各種委員会調査への協力

(2) 上川管内校長会地区別研修会の開催（主幹校長会はローテーション）

- ・南部地区 7月 27日（木）会場：南富良野町 ・中部地区 7月 27日（木）会場：上川町
- ・北部地区 7月 28日（金）会場：名寄市

(3) 上川管内小・中学校長教育研究大会

- 主 催 上川管内校長会（主管） 旭川市小学校長会 旭川市中学校長会
- 期 日 平成 29年 8月 2日（水）
- 会 場 旭川市大雪クリスタルホール 旭川市神楽公民館
- 講 演 北海道教育庁上川教育局長 中島 康則 様
- 分科会 6分科会（小学校 4分科会，中学校 2分科会）

(4) 第 60 回北海道小学校長会教育研究大会宗谷・稚内大会への参加

- 期 日 平成 29年 9月 8日（金）～9日（土）
- 会 場 稚内市（稚内総合文化センター 稚内サンホテル他）
- 参加者 43名 ・第 11分科会「社会形成能力を育む教育活動の推進と校長の在り方」では、富良野市立富良野小学校 松田 聡校長が提言発表を行った。

(5) 第 69 回全連小研究協議会佐賀大会への参加

- 期 日 平成 29年 10月 12日（木）～13日（金）
- 会 場 佐賀県佐賀市 佐賀市文化会館他
- 参加者 6名

(6) 第 59 回道中研究大会石狩大会への参加

- 期 日 平成 29年 9月 22日（金）～23日（土）
- 会 場 千歳市 千歳市文化センター他
- 参加者 15名 ・第 4分科会「自らの生き方と社会性を育む教育の充実」では名寄市立風連中学校 土肥 哲哉校長が提言発表を行った。

(7) 第 68 回全日中研究協議会東京大会への参加

- 期 日 平成 29年 10月 19日（木）～20日（金）
- 会 場 東京国際フォーラム
- 参加者 8名

(8) 今日的な課題に関する研修会

- 期 日 平成 29年 11月 10日（金）
- 会 場 上川教育研修センター
- 参加者 49名 ・上川管内特別支援学級設置学校長協会と共催して、研修会を実施。上川教育局教育支援課義務教育指導班 特別支援教育スーパーバイザー 但田寛和氏による講話「これからの特別支援教育について」に基づき、特別支援教育の在り方や新学習指導要領の位置付けなど研鑽を深めることができた。

4. おわりに

今年度も各市町村校長会の研修担当者を中心に、各種の研修会を予定とおり実施することができた。また各種大会には、会員の積極的な参加を得ることができ、職能の向上や今日的教育課題への研鑽を深め自校の学校経営に生かすことができた。今後も、新学習指導要領の完全実施に向けての取組、CS導入など喫緊の今日的教育課題に対応できるよう、高いアンテナを掲げ、会員間のネットワークを強固にしながら「愛情と信頼」「研鑽と結束」を高めていきたい。